

胃苓湯は、「万病回春」に収録されている、消化器疾患に用いられる漢方薬です。

してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります）  
次の人は服用しないでください  
生後3カ月未満の乳児。

相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談してください
- （1）医師の治療を受けている人。
  - （2）妊婦又は妊娠していると思われる人。
  - （3）高齢者。
  - （4）今までに薬により発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
  - （5）次の症状のある人。  
むくみ
  - （6）次の診断を受けた人。  
高血圧、心臓病、腎臓病
2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談してください
- （1）服用後、次の症状があらわれた場合

| 関係部位 | 症 状       |
|------|-----------|
| 皮ふ   | 発疹・発赤、かゆみ |

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

| 症状の名称     | 症 状   |
|-----------|---|
| 偽アルドステロン症 | 尿量が減少する、顔や手足がむくむ、まぶたが重くなる、手がこわばる、血圧が高くなる、頭痛等があらわれる。 |

（2）1カ月位（急性胃腸炎に服用する場合には5～6回、食あたり、暑気あたりに服用する場合には5～6日間）服用しても症状がよくなる場合

3. 長期連用する場合には、医師又は薬剤師に相談してください

効能・効果

水瀉様の下痢、嘔吐があり、口渇、尿量減少を伴う次の諸症：食あたり、暑気あたり、冷え腹、急性胃腸炎、腹痛

成分と分量

1包（大人1日量）中に次の成分を含んでいます。

| 成 分 | ソウジュツ | チンピ   | タクシャ | ビャクジュツ | コウボク | チョレイ   |
|-----|-------|-------|------|--------|------|--------|
| 分 量 | 2.5g  | 2.5g  | 2.5g | 2.5g   | 2.5g | 2.5g   |
|     | シヤクヤク | ブクリョウ | ケイヒ  | タイソウ   | カンゾウ | ショウキョウ |
|     | 2.5g  | 2.5g  | 2.0g | 1.5g   | 1.0g | 1.5g   |

用法・用量

本品1包を和紙袋入りのまま、水約500mLを加えて、半量ぐらいまで煎じつめ、和紙袋とともに煎じかすを除き、煎液を3回に分けて食間に服用してください。

上記は大人の1日量です。

|        |           |        |        |        |          |         |
|--------|-----------|--------|--------|--------|----------|---------|
| 年 齢    | 大人（15才以上） | 14才～7才 | 6才～4才  | 3才～2才  | 2才未満     | 3カ月未満   |
| 服用量    | 上記の通り     | 大人の2/3 | 大人の1/2 | 大人の1/3 | 大人の1/4以下 | 服用しないこと |
| 1日服用回数 | 3回        |        |        |        |          |         |

＜用法・用量に関連する注意＞

- （1）用法・用量を厳守してください。
- （2）小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- （3）1才未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、止むを得ない場合にのみ服用させてください。
- （4）煎じ液は、必ず熱いうちにかすをこしてください。
- （5）本剤は必ず1日分ずつ煎じ、数日分をまとめて煎じないでください。

保管及び取扱い上の注意

- （1）直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- （2）小児の手の届かない所に保管してください。
- （3）他の容器に入れ替えないでください。（誤用の原因になったり品質が変わります。）
- （4）煎じ液は腐敗しやすいので、冷暗所又は冷蔵庫等に保管し、服用時に再加熱して服用してください。
- （5）生薬を原料として製造していますので、製品の色や味等に多少の差異を生じることがあります。